

令和8年 臨時号

令和8年 2月 20日発行



学校だより

山口県立西部高等産業技術学校

彫刻師の有馬要治氏による木彫刻講演・実技指導がありました！！

有馬要治氏は、文化財修復、寺社彫刻、仏像彫刻、欄間彫刻などを手掛ける彫刻家であり、「山口マイスター」としての認定や、「山口県優秀技能者」として表彰も受けておられる平成・令和の名工です。

有馬氏は伝統技法等の承継にも力を注がれており、2月17日（火）、本校では4回目となる講演・実技指導を行っていただきました。

木造建築科、建築CAD・設計科、エクステリア・造園科、電気工事・設備科、溶接技術科の訓練生が参加し、道具の手入れの仕方、仕事に対する心構えなどに関する講演、欄間製作の実技指導、作品披露、質疑応答など、あっという間に時間が過ぎていきました。

繊細な作業に欠かせない数多くの彫刻刀など 🧐

神経を研ぎ澄まし、全集中！



製作中の作品に見入ってしまいます 💖



訓練生が目指している分野とは異なりますが、共通する「ものづくり」に対する姿勢、情熱、自己研鑽など、スペシャリストを目指すにあたって、有意義な講演・実技指導であり、充実した1日となったのではないのでしょうか。